

令和2年度

す ず ほ う り ゆ う
珠 洲 市 立 宝 立 小 中 学 校

義務教育学校 施設一体型，4・3・2制

学 校 要 覧



〒927-1222

石川県珠洲市宝立町鶴飼丑部8-3番地

T E L 0768 (84) 1119・1106

F A X 0768 (84) 1119・1106

E-mail houryusyou@city.suzu.ishikawa.jp

教育目標及び教育方針，特色ある取組等

1 基本理念 『 習得・活用・探求，自律・尊重・信頼 』

2 教育目標 『 ふるさと宝立の自然や人に学び，たくましく生き抜く子の育成 』

3 めざす児童生徒像

- 確かな学力を身に付けた子 (知)
- 思いやりがあり心豊かな子 (徳)
- 健康・安全を育み守る子 (体・食)



4 児童生徒との約束 ※(頭文字で)「あいどる」+下足

あ 挨拶・朝ご飯 **い** 命・いじめゼロ **ど** 努力 **る** ルール (プラス) **下足**

5 努力事項

(1) **学習指導** よく考え，確かな学力を身につけた子の育成

- ①聴き手を納得させるプレゼンテーション力の育成を図る。
- ②根拠や理由を明確にしながらか対話する力や討論する力の育成を図る。
- ③形式や書式を活用しながら論理的で，意図が明確な文章を書く力の育成を図る。
- ④よりよく学ぶための基礎・基本としての学習規律の定着を図る。
- ⑤目的意識をもった家庭学習の習慣化と質的・量的向上を図る。
- ⑥学力向上ロードマップとプランによる授業改善と授業力向上を図る。
- ⑦義務教育学校の特性を生かしたカリキュラムの工夫に努める。

(2) **生徒指導** 思いやりのある，豊かな心をもった子の育成

- ①自己有用感を育むピアサポートによる集会・行事・体験活動の充実を図る。
- ②自己を振り返り，自律的に行動できる子の育成に向けた自問清掃の取組の充実を図る。
- ③違いを理解し，互いを尊重する交流を目指した特別支援教育の充実を図る。
- ④対話し，自己の生き方について深める道德教育の充実を図る。

(3) **健康・安全** たくましい体力と気力をもった子の育成

- ① 望ましい生活習慣・食習慣の確立を図る。
- ② 体育の授業や「体力アップ1校1プラン」の充実に努める。
- ③ 安全計画の見直しと訓練を含めた安全教育を推進する。

(4) **地域連携** ふるさとを愛する心をもった子の育成

- ① PTAや保育所，他義務教育学校・小学校・中学校・高校との連携を深める
- ② 地域の関係機関・人々との連携を深める。

(5) **信頼される学校** プロ意識と使命感を持ち，信頼される教師集団

- ① 若プロ等，校内研修の充実と個々の指導力の向上をめざす。
- ② 互いに助け合う同僚性とチームによる解決をめざす協働性を高める。
- ③ 働き方改革の理念を念頭に置き，業務改善に努める。
- ④ 心身共に健康な教師をめざす。

6 日課等

- ・勤務時間 8:15～16:45（授業 8:35～15:40）
- ・1単位時間は、前期が45分、後期が50分。チャイムは始業時のみ。
- ・始業前の活動 8:15～8:25（8:30）
（例）職員朝礼は月曜朝のみ。
（例）ブロック集会、小中集会及び全校集会を月1回、水曜朝に実施。
（例）他の曜日に 朝読書、言葉のスケッチ等

7 特色ある取組等 ※児童生徒を「育てるしかけ」&児童生徒が「育つしくみ」

義務教育学校・・・学校教育法改正により義務教育学校に移行。それまでは平成24年度より小中一貫教育（「施設一体型」「校長1人」「4・3・2制」「英語科前倒し」）を実施。

4・3・2制・・・1～4年を前期、5～7年を中期、8・9年を後期ブロックとする4・3・2制を実施。

ブロック集会・・・月に1回、水曜の朝、始業前に実施。児童生徒に企画・運営させることで、仲間意識、リーダー学年のリーダー性を育成する。

小中集会・・・6年生に小学生リーダーとしての意識をもたせるため、ブロック集会とは別に実施。6年生には、司会等の役割を担わせている。

全校集会・・・月1回。内容は、校歌斉唱と校長講話。

小中委員会及び児童生徒総会・・・委員会は月1回、小中合同で行う。年度始め、1年生から9年生まで全員が出席して、総会を行う。

交流スペース・・・児童生徒同士の自然な触れ合いを育むスペースとして設定。

乗り入れ授業・・・後期課程（中）教員が前期課程（小）の授業に出ることで、授業改善や児童生徒理解等を効果的に行うことができる。
（例）4～6年体育、1・2年音楽、5年体育、6年社会、6年理科、1・5・6年図工

ふるさと珠洲科・・・教科としての申請はしていない。総合的な学習の時間等の系統的取組を実施。ふるさと珠洲（宝立町）の自然や文化・歴史等に触れ、調べ、まとめ、発表することで、児童生徒の表現力等を育む。

自問清掃・・・清掃を通して、自らの心に問い掛け、自らを人として成長させる時間として実施。最初の5分間は静かに瞑想し、自問する。清掃が始まると一切私語をせず、教師からの指示もない。教師自らも自問清掃に臨む。

図書館教育・・・学校図書館の充実、読書活動の充実に取り組む。

自校給食・・・地元の食材を数多く使用（地産地消）。

転入生微増・・・田舎暮らしと小中一貫教育が静かな注目を浴び、転入生も。

◇児童生徒数及び学級編制（9学級81名）

〔5月1日現在〕

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	みつけ	7年	8年	9年	計
男子	9	2	10	3	2	4	1	4	3	6	44
女子	7	1	4	4	4	6	1	3	1	6	37
計	16	3	14	7	16		2	7	4	12	81
	(前期課程) 58							(後期課程) 23			

※5・6年生は複式学級（1学級）

◇児童生徒数の推移

	元年度	8年度	24年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
宝立小	285人	175人	69人	(前)53人	(前)51人	(前)51人	(前)51人
宝立中	202人	123人	49人	(後)32人	(後)31人	(後)32人	(後)25人
計	(487人)	(298人)	(118人)	(85人)	(82人)	(83人)	(76人)
珠洲市	3千人	2千人	950人	740人	710人	663人	635人

◇教職員（県費教職員20名，市費職員7名）

	前期（小）	後期（中）		前期（小）	後期（中）
校長	1		(教務主任)	(1)	(1)
教頭	1	1	(研究主任)	(1)	(1)
教諭	6	8	(生徒指導)	(1)	(1)
講師	0	0	(保健主事)	(1)	—
養護教諭	1		(特文コーディネーター)	(1)	(1)
事務主査	1		(道徳教育推進教師)	(1)	(1)
栄養教諭	1		ALT	1※	1※
特教支援員	2※		学校司書	1※	
主任校務員	1※		スクールカウンセラー	1※	
調理師	3※				
校務支援員	1※				

*は市費職員

※は教委籍



みつけじま
珠洲市のシンボル 見附島